29th European Conference on Liquid Atomization and Spray Systems

Paris

2-4 Sep 2019



29th European Conference on Liquid Atomization and Spray Systems



(ILASS European ホームページより)





2019.9.1~9.4 M1 松本 昂大 29th European Conference on Liquid Atomization and Spray Systems Paris



第29回ヨーロッパ微粒化シンポジウム

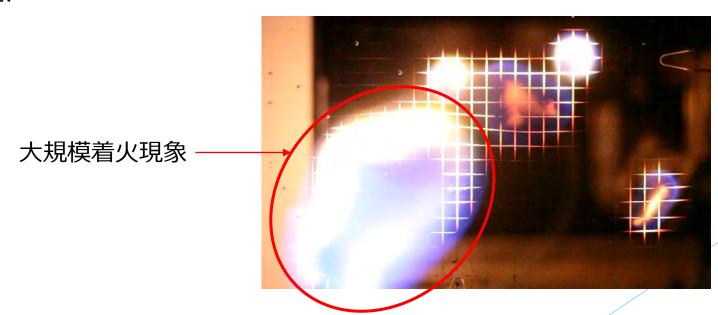
目的:微粒化に関する実験的,解析的な知見等を共有する毎年開催されている学会

フランスの首都のパリで9月1日から9月4日の期間で開催されました!!

発表内容

タイトルは「Study on large-scale ignition in the flame spread of randomly distributed droplet clouds near the group-combustion-excitation limit in microgravity」和訳は「微小重力場におけるランダム分散液滴群の群燃焼発現限界付近の燃え広がりにおける大規模着火現象の研究」です.

この研究では2017年に国際宇宙ステーション(ISS)で実施された,「ランダム分散液滴群の燃え広がりと群燃焼発現メカニズムの解明」においてこれまでの研究では見られなかった複数の燃料液滴が同時に着火する特異な現象(大規模着火現象)について,その発生原因の検証を行いました.



フライト



日本海 日本

大韓民国

名古屋

果シナ海

開催地パリ(フランス)

今までアジア圏の国には多く行ったことがありますが,アジア圏の建物とは全く異なった,石で 建設された西洋の歴史的な建物ばかりで,日本やアジア圏の国とは雰囲気が全然違いました!



ルーブル美術館



ノートルダム大聖堂

凱旋門

学会会場



アイスブレーク パーティーの会場 (-番乗りでした)

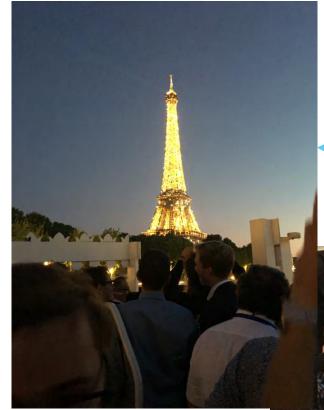




イベント~バンケット~



人生初の船上パーティーでした!



ライトアップされた エッフェル塔



船内のダンス会場は大盛り上がりでした

学会に参加して

初めての国際学会で、発表はかなり緊張しました。かなり早口になってしまい、思い通りに発表することができませんでした。不幸中の幸いか、数人の興味を持ってもらった方から質問を多くいただきました。その中で、ほかの研究者が知りたいことが何となくわかったので今後の研究の糧にしていきたいと思います。

学会の発表やポスターセッションでは、様々な切り口からの研究があり、とても興味深いもので、よい刺激を受けました. しかし、同時に自分の英語力の低さを痛感しました. 聞き取りの能力がもっとあれば、この学会で吸収できることはもっと多かったはずなので悔しさが残りました. 今後は英語会話の能力鍛えてるために、まずは毎日英語に触れたいと思います.

原稿の提出前,発表前など何度も逃げ出したくなりましたが,最後まで何とかやりきることができ,自分自身の研究についてより深く理解できたり,何となくですが次の研究の方針をどうすかが決まったり,さらにパリという素晴らしい街に行けたりと,本当にチャレンジしてよかったです.

この学会に参加するチャンスをいただき、また、学会発表に向けて多大なるご支援と温かいご指導を賜りました三上先生、瀬尾先生に御礼申し上げます。また、発表練習に付き合って下さり、多くの助言を下さった研究室の皆様に感謝いたします。

ありがとうございました!